



いわき市

いわき市

教育旅行 ガイドブック



いわきってこんなとこ

Iwaki is such a place



※いわき市から各地への距離は目安としてお使いください

面積・人口

- 人口 (Population) : 318,261人 (令和6年8月1日現在)
- 世帯 (Households) : 141,631世帯 (令和6年8月1日現在)
- 面積 (Area) : 1,232.51km² (令和6年4月1日現在)
- 位置 (Location)
北緯 (Northern Latitude) 37° 03' 02"
東経 (Eastern Longitude) 140° 53' 16"
(令和2年4月1日現在)

市の地勢・気候

いわき市は、福島県の東南端に位置し、南端は茨城県に接しています。

東は太平洋に面しているため、寒暖の差が比較的少なく、気候に恵まれた地域です。

地形は、西方の阿武隈山地(標高500m~700m)から東方へゆるやかに低くなり、平坦地を形成しており、夏井川や鮫川を中心とした河川が市内を流れ、太平洋に注いでいます。

また、日照時間が長く、冬季でも安定した気候が続いたため、スポーツが盛んな地域です。

いわき市誕生の歴史

いわき市を含む地域は、有史の時代に入ると中央政権の国造が置かれ、11世紀の中頃から岩城氏が統治することとなり、現在のいわき市への基礎作りをしました。

江戸時代に入ると、磐城平藩を中心に、湯長谷藩、泉藩、幕領として、この地は治められ、明治維新に至ります。

現在のいわき市の地域は、明治22年の町村制を経て昭和28年に、5市4町5村で形成されていましたが、昭和41年に14市町村が合併し、現在のいわき市が誕生しました。

目次

いわきってこんなとこ	1
ガイドブック掲載施設マップ	2
いわきで学ぶ(学習テーマのご提案)	3
震災学習	4・5・6
常磐炭田の歴史	7・8
いわき自慢の体験・学習	9・10・11・12
補助金等交付制度	13・14
スポーツ・文化施設一覧	15・16
宿泊施設のご案内	17・18
いわきへのアクセス	19

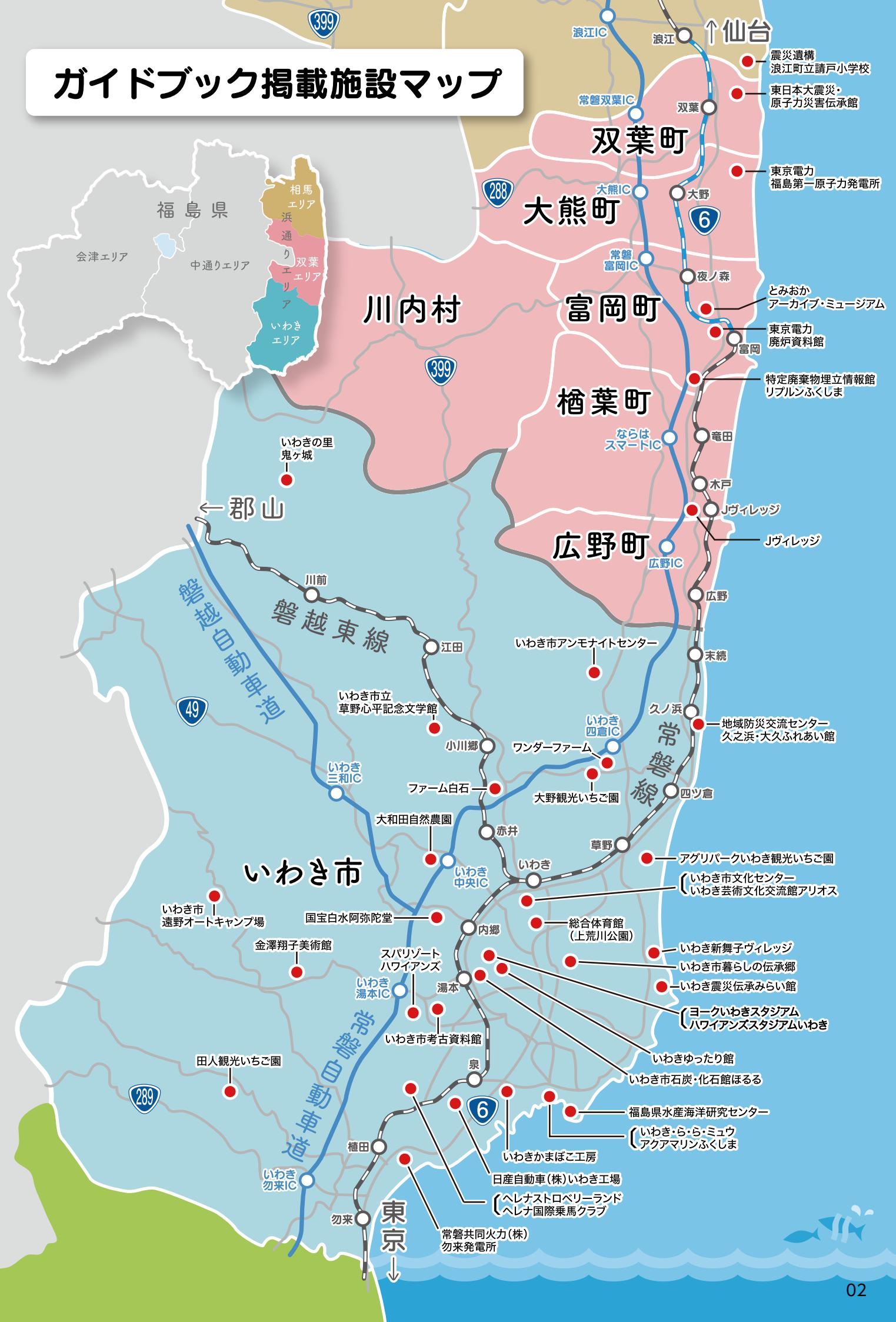
【必ずお読みください。】

○本ガイドブックの内容は、令和6年10月現在の情報です。掲載内容が予告なく変更になることや、時期による変動及び臨時休業等で利用できない場合がございます。ご利用の際は、あらかじめ施設等へお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染予防対策について

○訪れる皆さんには、体温の測定、マスクの着用、手洗いの励行、ソーシャルディスタンスの確保など、感染拡大を予防する「新しい生活様式」の実践をお願いいたします。

ガイドブック掲載施設マップ



いわきで学ぶ (学習テーマのご提案)

いわき市は学びと体験の宝庫。全国から教育旅行や視察で多くの方がお見えになります。

いわき市ならではの「特徴的な学習テーマ」を紹介します。

学習テーマ1

震災学習

(震災の記憶と復興・防災)



2011年3月に三陸沖を震源として発生した東日本大震災。いわき市も地震や津波で多くの人命と財産が奪われました。実際に震災を体験した震災語り部が、当時の状況や行動、思いなどを通して、皆様に貴重な経験や教訓を伝える講話をっています。

また、市内の震災関連施設や展示、防災施設等をご覧頂くことで、震災から復興までの歩み、災害への備えなどを学べます。

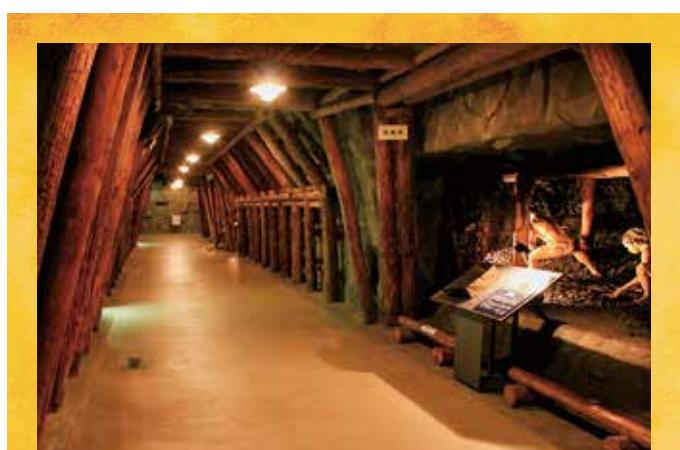
学習テーマ2

常磐炭田の歴史



明治から昭和半ばにかけて、日本の産業発展を支えた石炭産業。当時、いわき市には国内有数の産出量を誇る「常磐炭田」がありました。エネルギーが石炭から石油へと移り変わるなか、いわき市の主要な産業も石炭関連産業から工業や観光業へとダイナミックに転換していきます。

「いわき市石炭・化石館ほるる」や常磐炭田産業遺産を巡って、いわき市と炭鉱の歴史について学びます。





いわき市は、東日本大震災により、地震（最大震度6弱）と津波（最大津波高8.57m）に襲われ、沿岸部をはじめ、市内全域に甚大な被害が生じました。

また、震災を起因とした東京電力福島第一原子力発電所事故による影響や、風評被害も深刻です。
しかし、国内外からの温かいご支援により、私たちは着実に復興に向けて歩みを進めております。震災から得た教訓を広く皆様に伝えることで、減災、防災にお役に立ちたいと考えております。

モデルコース①

震災といわき

いわき震災伝承みらい館
(所要時間60分)



- ・地震・津波・原子力災害のパネル展示や実際の津波の映像展示
- ・クイズ形式のタッチパネル展示
- ・被災した中学校のピアノや余震によって生じた断層の標本などの現物展示

移動時間約10分

津波被災地(薄磯・豊間地区)視察
(所要時間60分)



- ・震災後に嵩上げされた巨大な防潮堤や防災緑地、防災機能を有する公園などを視察
- ・震災語り部によるガイドツアー形式の講話

移動時間約20分

いわき・ら・ら・ミュウ(3.11いわきの東日本大震災展)
(所要時間60分) (お食事可能)



- ・震災の被害状況や実際の避難所の様子がわかる展示
- ・震災当時の様子を収めたDVDの視聴や施設復旧の取組の説明

※所要時間と移動時間は目安です。また、移動時間は車やバスを想定しております。



モデルコース②

津波と原発事故

地域防災交流センター久之浜・大久ふれあい館
(所要時間30分)



- ・津波避難ビルの機能を持つ施設の視察
- ・震災時の写真やパネル展示を震災語り部が説明

移動時間約5分

津波被災地(久之浜地区)視察
(所要時間30分)



- ・震災後に嵩上げされた巨大な防潮堤や防災緑地、被災後に操業を再開した久之浜漁港、津波倒壊を免れた久之浜稻荷神社(秋葉神社)などの視察
- ・震災語り部によるガイドツアー形式の講話

移動時間約20分

Jヴィレッジ

(所要時間60分) (お食事可能)



- ・震災直後、原発事故収束に向けた前線基地となった時の様子の説明
- ・ナショナルトレーニングセンターとして再開した施設の視察

移動時間約30分

東日本大震災・原子力災害伝承館
(所要時間60分)



- ・地震、津波災害から原子力発電所事故に至る流れや、復興への取組について、映像・パネル・実物展示で解説

いわき市の被害状況(R6.2.28時点)

① 人的被害 死者468名

直接死293名、関連死138名、
死亡認定を受けた行方不明者数37名

② 建物被害

- | | | |
|-------|-------------|---------------|
| (住 家) | 全壊 4,644棟、 | 大規模半壊 6,469棟、 |
| | 半壊 26,452棟、 | 一部損壊 26,004棟 |
| (非住家) | 全壊 3,258棟、 | 大規模半壊 2,784棟、 |
| | 半壊 6,694棟、 | 一部損壊 14,875棟 |
| (合 計) | 全壊 7,902棟、 | 大規模半壊 9,253棟、 |
| | 半壊 33,146棟、 | 一部損壊 40,879棟 |

いわき市の津波の波高

① 久之浜町田之綱	7.45m	⑦ 永崎	5.38m
② 四倉町(海側)	7.55m	⑧ 小名浜下神白	6.81m
③ 平沼ノ内	4.92m	⑨ 岩間町	7.66m
④ 平薄磯	8.51m	⑩ 錦町須賀	6.7m
⑤ 平豊間	8.57m	⑪ 小浜町	7.1m
⑥ 江名字江ノ浦	6.81m		

※浸水高は、TP(東京湾平均海面)からの高さ
※()内は、海岸から測定地点までの距離

「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ」による速報値

いわきの観光に与えた影響

東日本大震災の発生した平成23年、いわき市は観光面においても大打撃を受けました。市内全ての海水浴場が開設を中止したことや、一部の観光施設が長期の休業を余儀なくされたこと等により、この年の観光入込客数は、前年に比べ約706万人減少しました。

依然として観光入込客数は震災前の7~8割程度に留まっており、震災以前の活気を取り戻すことが課題となっています。



震災学習のコンテンツ

いわき震災伝承みらい館

「いわき震災伝承みらい館」は、地震、津波に加え、原発事故が重なるという未曾有の複合災害に見舞われた、いわき市の震災経験をあらためて捉えなおし、震災の記憶や教訓を風化させず確実に後世へと伝えていくことを目的とした施設です。



展示室(パネル展示)



展示室(奇跡のピアノ)



展示室(断層剥ぎ取り標本)



多目的学習室



震災の記憶と教訓から学ぶ「防災・減災」～みらい館の取組み～

みらい館では、ご来館される皆様へ、震災の記憶と教訓を学んで頂くため様々な取組みを行っております。

【館内学習シートの提供】(無料)

震災や防災の基本的な事項について効率的に学ぶため、館内展示から答えを探す「クイズ形式の学習シート」を提供します。

(年齢別:小学生低学年、小学生高学年、中学生、高校生・一般)



施設が立地する薄磯・豊間地区には、海抜約10mの防災緑地が整備されました。防災緑地の遊歩道からは、美しい海岸線と太平洋、地域のランドマークである白亜の塩屋埼灯台が望めます。

【館内定期講話】(先着順、無料)

館内多目的学習室で、土日祝日に語り部による震災講話が無料で聞ける「定期講話」を開催しております。

詳しくは当館公式HPでご確認ください。

【震災語り部の派遣】(要予約、有料)※施設見学と組み合わせて実施可能
防災・減災教育や視察、研修、防災関連事業等に震災語り部の講話を希望する団体、個人に語り部の手配(コーディネート)を行います。



令和2年5月の施設オープン以降、防災・減災教育や視察研修を目的として、市内外から多数の教育関係機関、企業、団体等にご利用いただいております。

施設利用者の声

実際に震災の被害にあわれた方からお話を聞く機会はあまりないので、貴重な経験になった。私は震災によって被害を受けることはなかったものの、津波の映像などにはやはり恐怖を感じた。

私は福島の食べ物も、観光地も、そして人も、本当に大好きです。これからも応援しています。(山梨県 10代 女性 高校生)



遠い地域での悲しい出来事でしかなかったが、ここに訪れて様々な事が身近に感じられ考えさせられた。地元の人が明るく生きている姿に胸打たれました。(東京都 40代 男性 会社員)



【震災アーカイブの公開】(無料、ダウンロードして利用する場合は要申請)
学校の事前学習や学術研究等に御利用いただける震災アーカイブ(写真や記録)をWeb上で公開しております。

【震災学習や防災・減災教育に関するご案内・情報提供】(無料)

旅行事業者(エージェント)、教育機関、企業の研修担当者の皆様から、旅行行程や来館時の学習内容等に関するご相談をお受けします。

震災語り部 (いわき語り部の会)

地震や津波による被害をはじめ、原発事故による風評被害など、私たちには忘れてはならない記憶と、大切な想いがあります。

全国各地から訪れる「被災地で学びたい」「被災地を応援したい」という方々のために、未曾有の災害を実際に体験した震災語り部が、自身の体験や教訓、復興の状況、災害への備え等についての講話をを行っております。

会員数:16名 ※語り部は担当地域があり体験談や講話内容はそれぞれ異なります。



震災語り部からのメッセージ

佐藤トミ子さん

東日本大震災を受け、人々は悲惨な経験をしました。しかし、多くの方々の温かい支援により、力強く前進することもできました。これらの活動を学ぶことにより、今後起きたであろう災害に、自分たちは、どのように活動していくかを考える参考にしてほしいと思っております。

小野陽洋さん

私は東日本大震災の当日、海岸の目の前に建つ自室から逃げずにいて、2階で津波に飲み込まれました。日常に、もしも今いる場所で災害が起きたらどう行動するか、考える時間を持ってほしい。大切な命、「逃げて助かろう!」

いわき市薄磯3-11 TEL:0246-38-4894 駐車場:普通32 大型2 入館料:無料

休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)、年末年始 ※10名以上の団体のご利用は14日前に要予約

震災学習のコンテンツ

地域防災交流センター久之浜・大久ふれあい館

災害時の拠点施設として、平成28年3月に供用開始。
2階の「防災まちづくり資料室」には震災時の写真や津波被害の状況を説明する展示コーナーが設置されております。



いわき市久之浜町久之浜字中町32 TEL:0246-82-2111
駐車場：要相談 入館料：無料



薄磯・豊間地区 (教訓を活かしたまちづくり)

薄磯・豊間地区は、8mを超える津波により約7割以上の住宅が全壊するなど壊滅的な被害を受けました。現在は防潮堤や防災緑地のほか、高台住宅地や防災機能を持つ公園などが整備され災害に強いまちづくりが進められています。

～いわき市から足を延ばして～

いわき市の北に位置する双葉地区で、東京電力福島第一原子力発電所の事故に関連した内容などを学べます。

東日本大震災・原子力災害伝承館

「東日本大震災・原子力災害伝承館」は、世界初の甚大な複合災害の記録や資料を収集・保存し、研修および研究に活用することにより、その教訓と復興のあゆみを後世に継承する施設です。展示ブースはプロローグシアターと5つのゾーンに分かれ、地震・津波災害から原子力発電所事故に至る流れや事故直後の状況、復興に向けた取組等を、様々な資料から学ぶことができます。

双葉郡双葉町大字中野字高田39
TEL : 0240-23-4402 駐車場：普通111 大型10
入場料：大人 600円／大人 団体(20名以上) 480円
小中高 300円／小中高 団体(20名以上) 240円



震災遺構 滝江町立請戸小学校

東日本大震災及び原発事故により甚大な被害を受けましたが、奇跡的に全員が無事避難することができた学校です。実際に校舎に入って見学することができ、町の概要や学校の避難の様子、被害状況などがパネル・映像等で展示されています。

双葉郡滝江町大字請戸字持平56
TEL : 0240-23-7041
駐車場：普通 20 大型 5
入場料：一般 300円(250円)
：高校生 200円(150円)
：小・中 100円(50円)
※()内は団体料金(20名以上)



特定廃棄物埋立情報館リプルンふくしま

「リプルンふくしま」では特定廃棄物の埋立処分の内容や、安全を確保するための取組、処分の進捗状況、モニタリング結果などの最新の情報を公開しています。また、処分場の見学も可能です。(要予約)

双葉郡富岡町大字上郡山字太田526-7
TEL:0240-23-7781
駐車場：有(大型可) 入場料：無料



いわき・ら・ら・ミュウ

市内最大の観光物産センターである本施設は、東日本大震災の津波により、壊滅的な被害を受けました。施設2階の「3.11いわきの東日本大震災展」では、当時の様子を記録したDVDや実際の避難所の様子をご覧頂けます。また、施設内の研修室で施設職員が津波による施設の被害状況や、復旧に向けた取組みについて事前予約にて説明します。



お食事やお土産などのお買い物もお楽しみください。



いわき市小名浜字辰巳町43-1 TEL:0246-92-3701 駐車場：大型可

とみおかアーカイブ・ミュージアム

「とみおかアーカイブ・ミュージアム」では津波に巻き込まれたパトカーはじめとした約430点の資料を展示しており、震災前の住民の生活の様子と比較しながら震災・原子力災害を境に、町にどのような変化が起きたのかを伝えています。

双葉郡富岡町大字本岡字王塚760-1
TEL : 0240-25-8644
駐車場：有(大型5) 入場料：無料



東京電力廃炉資料館

「東京電力廃炉資料館」では、福島第一原子力発電所で起きた、事故の事実と廃炉作業の現状を映像や模型、パネルを使用して解説しています。

廃炉作業現場で活躍する遠隔操作ボットも展示しています。

双葉郡富岡町中央三丁目58
TEL : 0120-502-957
駐車場：有(大型可) 入場料：無料



Jヴィレッジ

震災後、Jヴィレッジは原発事故収束基地に姿を変えましたが、その役目を終えた現在、“ゼロから復活する軌跡”からの“まなび”や“きづぎ”を得られる場として、施設見学・震災学習・企業研修等で使用することができます。

また、ホテル（総客室数200）・レストラン・天然・人工芝ピッチ・全天候型練習場・フィットネスジムなど、トップアスリートも利用する充実の施設をご利用頂けます。

双葉郡楢葉町大字山田岡美シ森8
TEL:0240-26-0111
駐車場：有(大型可)



常磐炭田の歴史



国内屈指の採掘量を誇った 常磐炭田の歴史と衰退、産業転換を学ぶ

常磐炭田は、福島県南部から茨城県北部に広がる炭田で、埋蔵量は約11億トン。いわき市での歴史は古く、幕末の安政3年(1856年)、弥勒沢(みろくざわ)で石炭の露頭が発見されると、その翌年から採掘が始まりました。

その後、明治・大正・昭和と生産規模が拡大され、地域の基幹産業として日本の近代化、戦後の復興を支え、最盛期には年間400万トンの産出を誇り、「本州最大の炭田」となりました。

しかし、昭和30年代以降、石炭から石油へ資源エネルギーの転換が進むにつれて、石炭産業は斜陽化していき閉山が相次ぎます。そこで、炭鉱会社が炭坑夫やその家族の雇用に結び付けようと、温泉を利用したレジャー施設「常磐ハワイアンセンター(現スパリゾートハワイアンズ)」を昭和41年(1966年)に開設。これが大成功し、見事に「観光業」への産業転換に成功した先進的な事例となりました。

そのようななか、昭和46年(1971年)には、最大手の常磐炭礦磐城礦業所の閉山により約4,700名が解雇され、昭和51年(1976年)に常磐炭礦西部礦業所が閉山して、いわきの炭鉱の約120年の歴史に終止符が打たされました。

常磐炭田の歴史

<石炭発見>

安政 3年(1856)片寄平蔵が「弥勒沢」にて石炭層を発見、翌年から採掘が始まる

<発展>

明治10年(1877)西南戦争の影響で、九州から本州への石炭が途絶し、常磐炭田が注目される

明治30年(1897)日本鉄道磐城線(現:JR常磐線)の水戸一平(現:いわき)が開通

昭和16年(1941)太平洋戦争 開戦

昭和19年(1944)入山採炭(株)と磐城炭礦(株)が合併、常磐炭礦(株)設立

昭和20年(1945)太平洋戦争 終戦(敗戦)

<最盛期>

昭和21年(1946)石炭や鉄鋼の生産を重視する傾斜生産方式が開始

昭和26年(1951)この頃常磐炭田で約130の炭鉱が操業

<衰退期>

昭和30年(1955)エネルギー革命の進展に伴い、石炭鑛業合理化臨時措置法が公布、スクラップ&ビルト政策へ転換

昭和41年(1966)常磐ハワイアンセンター(現スパリゾートハワイアンズ)が営業開始
14市町村が合併し、「いわき市」が誕生

昭和46年(1971)常磐炭礦磐城礦業所が閉山、約4,700人が解雇される

<終焉>

昭和51年(1976)常磐炭礦西部礦業所が閉山し、いわき市での採炭が終わる

昭和60年(1985)常磐炭礦中郷坑が閉山し、常磐炭田の採炭の歴史が終わる



(昭和30年代 いわき観光まちづくりビューロー提供)



(昭和30年代 いわき観光まちづくりビューロー提供)

ヘリテージツアーガイドからのメッセージ

いわきの石炭産業は、江戸時代末期から昭和の中頃まで日本の発展に寄与してきました。太平洋戦争の終戦後、壊滅的なダメージを受けた都市の再建に石炭は必須であり、国の基幹産業とされておりましたが、現在は石炭の存在が忘れられつつあります。先人たちが苦労して作業を行い、国のために、いわきのため、家族のために汗水を流して支えてきた歴史が忘れ去られようとしているのです。

実務に就かれていた方々も大変ご高齢になり、直接話を聞ける機会が少なくなりました。ツアーに参加した方にいわきの歴史を学んでいただき、先人たちからの情報をできるだけ後世に残していくたいと思っております。

常磐炭田は、福島県南部から茨城県北部に広がる炭田で、埋蔵量は約11億トン。いわき市での歴史は古く、幕末の安政3年(1856年)、弥勒沢(みろくざわ)で石炭の露頭が発見されると、その翌年から採掘が始まりました。

その後、明治・大正・昭和と生産規模が拡大され、地域の基幹産業として日本の近代化、戦後の復興を支え、最盛期には年間400万トンの産出を誇り、「本州最大の炭田」となりました。

しかし、昭和30年代以降、石炭から石油へ資源エネルギーの転換が進むにつれて、石炭産業は斜陽化していき閉山が相次ぎます。そこで、炭鉱会社が炭坑夫やその家族の雇用に結び付けようと、温泉を利用したレジャー施設「常磐ハワイアンセンター(現スパリゾートハワイアンズ)」を昭和41年(1966年)に開設。これが大成功し、見事に「観光業」への産業転換に成功した先進的な事例となりました。

そのようななか、昭和46年(1971年)には、最大手の常磐炭礦磐城礦業所の閉山により約4,700名が解雇され、昭和51年(1976年)に常磐炭礦西部礦業所が閉山して、いわきの炭鉱の約120年の歴史に終止符が打たされました。

モデルコース

炭鉱の歴史と産業転換

※所要時間及び移動時間は目安です(移動は車を想定)

日本の近現代史を支えた常磐炭田の歴史と、石炭から観光への産業転換を学ぶコース

いわき市石炭・化石館ほるる

(所要時間40分)

- 模擬坑道で常磐炭田の歴史を学び、採炭の雰囲気を体験



▼ 移動時間約20分

ヘリテージ(産業遺産)見学

(所要時間60分~120分)

- 常磐炭礦内郷礦中央選炭工場
- 内郷礦住吉一坑坑口、扇風機上屋、水中貯炭場
- みろく沢炭鉱資料館



▼ 移動約20分~30分

スパリゾートハワイアンズ

(所要時間60分)(宿泊)

- 産業転換と「東北のハワイ」を生み出した発想力についての講話



ヘリテージツーリズムとは

ヘリテージツーリズム(Heritage tourism)とは、文化遺産や自然遺産、産業遺産を観光資源として利用することを指します。いわき市内には、地域の産業を支えた数々の産業遺産が存在します。それら産業遺産を巡る旅行や学習ツアーで多くの方に体験していただくことで、日本の産業発展をエネルギー面で支えた優れた産業技術がいわき市に存在したことを広く後世に伝えることができ、交流人口の拡大に繋げることができます。

常磐炭田の歴史を学ぶコンテンツ

いわき市石炭・化石館ほるる

いわき市石炭・化石館ほるるは、常磐炭田の採炭の歴史と、市内で発掘された化石や地球の歴史を物語る諸外国の化石資料を展示する施設です。楽しく学べる多彩な体験ワークショップも開催しております。



模擬坑道

地下600mにおりる雰囲気を
あじわいながら、入坑。

堅坑エレベーターで地下600mまで下り、坑内への入坑を疑似体験。

模擬坑道では、石炭産業が盛んだった時代の雰囲気を味わいながら、採掘方法の進歩や、労働者の様子を通して、炭鉱の歴史と採掘の仕組みを知ることができます。



いわき市常磐湯本町向田3-1 TEL:0246-42-3155 駐車場:大型可
入館料:一般 660円(590円)／中・高・大学生 440円(400円)／小学生 330円(300円)
※(団体20名以上) URL :<https://www.sekitankasekikan.or.jp/>

化石展示

いわき市で発見されたクビナガリュウ(フタバサウルス・ズスキイ)をはじめ、巨大なマンチサウルスやトリケラトプスなど、臨場感溢れるダイナミックな展示を是非ご覧ください。



いわきの逸品プラザ

ほるる館内のいわきの逸品プラザではオリジナルグッズや、いわきの名産品を販売しております。



ヘリテージ(産業遺産)見学



迫力のある常磐炭礎・内郷礎・中央選炭場跡を見ながらガイドから炭鉱の歴史を聞くと華やかな時代を思い起こすことができます。歴史、産業遺産に興味のある方には特におすすめです。

所要時間は、参加者の方のご都合に合わせて、巡る箇所数やルートを調整しますので、ご相談ください。

いわきヘリテージ・ツーリズム協議会

いわき市常磐湯本町向田3-1 いわき市石炭・化石館ほるる内
TEL:0246-42-3155

ヘリテージの見学や廃墟立ち入りの注意点等

産業遺産を見学する際は安全に十分注意してお出かけください。法律で禁止された場所や民間施設等への無断での立ち入りは出来ません。必ず「いわきヘリテージ・ツーリズム協議会」へ事前にお問い合わせください。

スパリゾートハワイアンズ

いわき市は、かつて炭鉱の町として賑わいましたが、その後のエネルギー革命や時代の流れとともに石炭の需要は減り、町は元気を失っていった歴史があります。その時に地域を救った切り札が常磐ハワイアンセンター(現スパリゾートハワイアンズ)の創設でした。

東日本大震災の際には、復興のシンボル「フラガール」による全国きずなキャラバンを実施し、いわきだけでなく福島全体の復興に大きく貢献しました。



スパリゾートハワイアンズ 学びのプログラム



減災・防災学習



近代産業史

所要時間
60分



その時スタッフがとった行動とは 考えることに決まりや制限はなし
東日本大震災や4月11日のいわ 石炭から石油という産業革命の
き直下型地震(震度6)の際にス 中で、観光業という異業種へ転換
タッフがとった行動を紹介しなが し、さらに「東北のハワイ」を生み
ら、防災を学んでいただきます。 出した発想力を学びます。

※学びのプログラムは宿泊者のみ対象、有料となります。

いわき市常磐藤原町蕨平50 TEL:0570-550-550
入館料:中学生以上 3,570円／小学生 2,250円
3歳以上 1,640円／3歳未満児 無料



いわきのお土産から、ハワイアンズ限定のオリジナルグッズ、ハワイ直輸入品まで、楽しみながらお買い物ができます。

いわき自慢の体験・学習～多彩な魅力、体験型施設のご案内～

海を通して『人と地球の未来』を考える

環境水族館 アクアマリンふくしま

福島の海の大きな特徴である親潮と黒潮が出あう潮目の海がメインテーマの水族館。

親潮の源流域のオホーツク海、黒潮の源流域、福島県の海山川の生態系などを再現展示しています。

釣り体験などの体験プログラムや、屋外にある世界最大級のタッチプール「蛇の目ビーチ」で生き物と触れあう体験など、自然環境を再現し、五感を使って学ぶことができます。



いわき市小名浜字辰巳町50 TEL : 0246-73-2525 駐車場：有(大型可)

入館料：一般 1,850円／小～高校生 900円／未就学児無料

(各体験により別途料金がかかります。体験の開催状況についてはHPをご確認ください。)

潮目の大水槽



オセアニック・ガレリア

●アクアマリンふくしまが取り組んでいる研究や活動を、ブースに分けて分かりやすく紹介しています。



釣り体験



●竿貸し代1,000円／魚1尾200円(調理代込み)

自分で釣った魚をその場で食べることで、命のつながりやありがたさを感じることができます。

※教育旅行ご利用の際は事前にご相談ください。



ふくしまの海 ~大陸棚への道~

●福島県の海は、大陸棚から深海へとつながります。ここでは、大陸棚へスポットをあて、豊かな漁場の多様な生物を展示しています。



蛇の目ビーチ

●磯、干潟、浜という海辺の自然を再現した屋外エリア。裸足になってヒトデやナマコなど海辺の生き物に触ることができます。

県内唯一の国宝建造物

国宝「白水阿弥陀堂」



御堂内では、白水阿弥陀堂の歴史や国指定重要文化財の如来像などについて住職が解説しています。

いわき市内郷白水町広畑221
TEL:0246-26-7008
料金:大人 500円／小人 300円
駐車場:有(大型可)

白水阿弥陀堂は、岩手県の中尊寺金色堂、宮城県の高藏寺阿弥陀堂とともに東北地方に現存する平安時代の建造物の一つです。福島県内では、唯一の国宝建造物に指定されています。岩城則道公の妻徳姫が夫の供養のために建立したといわれ、美しい曲線を描く宝形造りの屋根と極楽浄土を偲ばせる庭園が、平安時代からの優美な姿を見せてくれます。

「カエル」の詩人

いわき市立草野心平記念文学館



いわき市小川町の雄大な自然に囲まれた山腹に立地しています。アトリウムロビー正面から一望できる阿武隈山系は、心平が16歳まで暮らした故郷の情景です。

館内には常設展示室をはじめ、企画展示室、アートパフォーミングスペース、文学プラザ、小講堂等があり、文学を中心とした様々な事業を展開しています。

常設展示室では、草野心平の詩をはじめ、自筆原稿、詩集、書画などを紹介。彼が経営していた居酒屋「火の車」の復元や肉声による詩の朗読などもあり、詩人の魅力を体感できます。さらに、企画展や講演会を開催するほか、文学プラザでは、来館者が自由に詩作できます。

いわき市小川町高萩字下夕道1-39
TEL:0246-83-0005
料金:一般 440円／高・高専・大生 330円／小・中生 160円
駐車場:障がい者用2、普通42、大型3



※ご利用の際は、事前に施設等へご確認ください。

太陽の恵みをいっぱい浴びたトマトの6次化施設

ワンダーファーム



トマト栽培見学



トマト栽培のハウス内見学ができます。トマトができる仕組みやワンダーファームの取組みについて学ぶことで、農業への理解を深めることができます。

見学時間：30分～1時間
料金はお問い合わせください

トマトの収穫体験



大型のハウスでトマトの収穫体験ができます。

数種類の新鮮なフルーツトマトなどをその場で食べ比べして、袋一杯に詰めてお持ち帰りいただけます。
所要時間：約30分
料金：1,500円

いわき市産トマトを中心に加工・直売・レストラン事業を展開する6次産業化施設です。農のある暮らしをコンセプトに、「育てる」「つくる」「食べる」「学ぶ」「癒す」「買う」「考える」という方向から、自然との共生を体験できます。



森のマルシェ

トマトを中心に地元野菜や名産物を販売しています。また、野菜を使った様々な加工品やお土産、ギフトセットも取り揃えています。



バーベキュートリニティ

食材や飲み物、機材の準備だけでなく、炭おこしから後片付けまで、すべておまかせでバーベキューを楽しむことができます。

基本料金：大人2,500円／小人500円(団体割有り)

いわき市四倉町中島字広町1 TEL: 0246-38-8851 駐車場：有(大型可)

白亜紀の海へようこそ いわき市 アンモナイトセンター



見つかる化石
発掘で
体験



化石発掘体験

屋外体験発掘場では、館内と同じ地層で、ハンマーやタガネを使った化石の発掘体験を行うことができます。今まで発見されていない化石が発掘できるかも!?子供だけでなく大人もハマる発掘体験を試してみてはいかがでしょうか。



8,900万年前のアンモナイト等の化石が集中して発見された地層をそのまま建物で覆った施設と、隣接する屋外体験発掘場。館内は、アンモナイトについて紹介する導入展示ゾーン、現代から遡り時間旅行するタイムスリップゾーン、約700mに及ぶ露頭観察ゾーンのほか、観察テレビガイドがあり、当時いわきの海に棲息していたアンモナイトを始めとする太古の生物の化石を、掘り出されたままの状態で観察することができます。

いわき市大久町大久字鶴房147-2 TEL: 0246-82-4561

体験発掘入館料：

一般 730円(670円)／高・高専・大学生 560円(530円)
小・中学生 370円(340円) ※()団体20名以上
駐車場：有(大型可)

天才書道家がつづる大迫力の書 金澤翔子美術館

天才書道家・金澤翔子の日本で初めての常設美術館が開設。東日本大震災からの復興への思いを込めて、被災地等で揮毫を行ってきた書道家金澤翔子の代表的な作品「共に生きる」を含む作品數十点を展示。常設展示室のほか、ギャラリーでは、購入できる本や書などを展示しております。



当館では、水筆体験をお楽しみいただけます。水で書くので服を汚す心配がなく、小さなお子様にも気兼ねなく書いていただけます。

大きな紙に大きな筆で大きな字を思い切り書くことで感動や貴重な体験をしていただくことができます。

いわき市遠野町根岸字横道71 TEL: 050-8882-9622
料金：一般 800円／小学生～高校生 65歳以上 600円／
障がい者 400円／小学生未満 無料

駐車場：有(大型可)

※体験の料金はお問い合わせください。



福島県の漁業の現状を学ぶ

放射性物質のモニタリングの実施状況を通じ、魚介類の安全性の確保に向けた取り組みなどの説明を聞き、食(魚介類)の安全・安心について学びます。
また、当センターが取り組んでいる調査や研究を通じ、福島県の水産業や豊かな海の現状などを紹介する各種「公開講座」を実施しています。

- 見学時間…40分～60分
- 受入人数…最大50名
- 予約…要予約 ●休日…土日祝日

無料

福島県水産海洋研究センター
いわき市小名浜下神白字松下13-2
TEL:0246-54-3151



農産物等モニタリング室を見学

いわき市では、農産物の放射能を測定するための検査所が設置されています。
市民の皆様がご自身で安全の確認ができるように、検査を実施しています。

- 見学可能検査所…市内3箇所

無料

いわき市魅せる課(農業振興課)
TEL:0246-22-7470



常磐共同火力(勿来発電所)見学

電力の安定供給を図りながら、地球温暖化防止に向け環境価値の高いエネルギーを供給し、環境保全に努める発電所です。
屋内貯炭場やタービンフロアをご見学いただき、発電の仕組みを学ぶことができます。

- 見学時間…60分～90分
- 対 象…小学生以上50名まで
- 予 約…要予約

無料

常磐共同火力株式会社
いわき市佐糠町大島20
TEL:0246-77-0211



エンジンの生産を見学!

日産自動車(株)いわき工場はスカイライン・フェアレディZなどに搭載されているエンジンの生産工場です。
見学に来られた方へは、ミニカーをプレゼント!

日産自動車(株)いわき工場
いわき市泉町下川字大剣386
TEL:0246-75-1122

- 工場概要説明 ●DVD上映
- 工場内見学(エンジン組み立てライン、部品組付け体験など) ●質疑応答

無料



「ほるる」で太古の化石と輝きを手に入れよう!

化石は現代に届いたタイムカプセルです。「ほるる」では、本物のアンモナイト化石とコハク鉱石を使って標本やアクセサリーを作る体験教室を開催中! タイムカプセルを開けて、失われた太古の時代に触れてみませんか?

(体験教室については、出張もいたしますので、ご相談ください。URL:<https://www.sekitankasekikan.or.jp/>)

- アンモナイト標本作製体験…体験時間:60分 材料費:1,100円

入館料 有料

標本カードを作製。ケースに収納し標本を完成させる体験コースです。

- コハクのアクセサリー工作体験…体験時間:60分 材料費:1,600円

(標本+アクセサリー用工具または標本ケース)
いわき市石炭・化石館ほるる
いわき市常磐湯本町向田3-1
TEL: 0246-42-3155

入館料
一般……………340円(270円)
高・高専・大学生…220円(170円)
小・中学生…………170円(120円)
※()は20名以上の団体割引料金

いわき市暮らしの伝承郷

江戸時代後期から明治時代初期に建てられた伝統的な茅葺屋根の民家や昭和30年代位までの生活道具の展示により、当時の村落の情景を再現。市民が体験を通して気軽に学習できる施設。詩人・猪狩満直の生家があり、詩碑も建立されています。園内では四季折々の自然や懐かしい里山の風景も楽しめます。

いわき市鹿島町下矢田字散野14-16
(いわき市中央台・県営いわき公園内)
TEL: 0246-29-2230

※ご利用の際は、事前に施設等へご確認ください。

いちごの収穫体験

大野観光いちご園

いわき市四倉町玉山字森内23

TEL:0246-33-3434

時期・料金等については、お問合せください。

○3歳未満は無料



12月以降、いわき市内4カ所でいちご狩りが楽しめます。福島生まれの「ふくはる香」、サイズが大きい「章姫」、糖度が高い「紅ほっぺ」などをお楽しみいただけます。

アグリバークいわき観光いちご園

いわき市平下神谷字南内記25

TEL:0246-68-7203

時期・料金等については、お問合せください。

○3歳未満は無料

田人観光いちご園

いわき市田人町旅人字下平石70

TEL:0246-69-2448

時期・料金等については、お問合せください。

○3歳未満は無料

ヘナストロベリーランド

いわき市添野町頭巾平66-3

TEL:0246-88-9181

○3歳以下は無料

時 期	大 人	小 学 生
12月～3月	2,100円	1,700円
4月～5月	1,900円	1,500円



農業体験

自然農法による露地野菜の収穫など様々な農業体験ができます。

また、東日本大震災の風評を払拭するための取組や、令和元年東日本台風による被害からの復旧についてお話しします。

※体験内容、料金はお問い合わせください。

ファーム白石

いわき市小川町下小川字味噌野16

TEL:080-2810-4033



ブルーベリーの収穫体験

甘く熟したブルーベリーの摘み取り体験が楽しめます。
また、ジャム作りやピザ作りも体験することができます。

期間: 7月中旬～8月 時間: 9:00～15:00

料金: ブルーベリー摘み取り 大人(小学生以上) 1,000円 小学生以下 500円

※体験内容、料金はお問い合わせください。駐車場:大型有



竹ちくわ作り・かまぼこアートの手作り体験

いわきかまぼこ工房では、かまぼこ作り体験ができます!かまぼこに好きな絵や文字を描く「かまぼこアート」と、昔ながらの「竹ちくわ」を作り、その場で食する体験です。自分で作った出来立てかまぼこは格別のおいしさです。

●かまぼこアート&竹ちくわ作り……1,000円

●かまぼこアート作り、竹ちくわ作り……各500円

いわきかまぼこ工房

いわき市泉町滝尻字松原51

TEL:0246-75-1666



乗馬体験散策コース

全長3kmに渡る散策コースを馬に乗ってお散歩します。初心者の方でもインストラクターが付き添うので、安全に騎乗できます。壮大なロケーションを楽しみながら、馬との触れ合いを是非体験してください。

お一人様45分13,200円+レンタル料1,650円+保険料300円(税込)

ヘナ国際乗馬俱楽部

いわき市添野町頭巾平66-3

TEL:0246-77-1161



古代へタイムスリップ!歴史の体験学習

いわき市考古資料館では、いわきの旧石器時代～江戸時代の遺跡から出土した遺物を展示しています。勾玉作りの体験ができます。古代の世界へタイムスリップした気分で体験してみてはいかがでしょうか？

●勾玉作り

滑石というやわらかい石を削って、古代のアクセサリーである勾玉を作ります。

体験時間:60分～90分 材料費:270円

いわき市考古資料館

いわき市常磐藤原町手這50-1

TEL:0246-43-0391

入館料は無料

補助金等交付制度

いわき市合宿開催補助金のご案内

|文化系合宿|

①補助金額

- ・1,000円×延べ宿泊者数
注：補助金交付上限額は10万円
注：予算の範囲内での補助金交付となります

②補助対象者

- ・中学、高校、高専、大学の文化系の団体又はゼミナール
- ・企業の文化系の団体

③対象となる合宿

- ・いわき市内の宿泊施設を利用していること
- ・一回の合宿における延べ宿泊者数が20人以上であること
- ・各種大会、会議等への参加を目的とするものでないこと
- ・営利を目的とするものでないこと
- ・政治的又は宗教的活動を目的とするものでないこと
- ・公序良俗に反しないものであること

お問い合わせ先

いわき市観光振興課

TEL:0246-22-1292

合宿開始
10日前まで

申請から交付までの流れ

1 交付申請

2 交付決定

3 合宿

合宿後
15日以内

4 実績報告

5 交付額確定

6 交付請求

7 交付

※詳しい要綱や各様式は、右記ホームページよりダウンロードできます。 URL <http://www.city.iwaki.lg.jp/>

|スポーツ合宿|

- ・1,000円×延べ宿泊者数

注：一回の合宿における延べ宿泊者数が15人以上であること

注：補助金交付上限額は20万円

※詳しい要綱等は、上記ホームページよりご確認ください。

お問い合わせ先

いわき市スポーツコミッション事務局

TEL:080-1685-2283



福島県教育旅行復興事業補助金のご案内

学校行事の一環として福島県内で宿泊を伴う修学旅行・宿泊学習等や合宿等を実施する県外の学校及び部活動等に対し、その移動に係るバス経費の一部を補助します。

補助対象

- ・県外の小学校、中学校、高等学校の修学旅行・宿泊学習等
- ・県外の中学校、高等学校の部活動合宿
- ・県外の短期大学、大学等の部活動・正課授業のゼミ・公認サークルの合宿

お問い合わせ先

福島県教育旅行復興事業事務局

TEL:024-563-1172

※詳しい要綱や各様式は、下記ホームページより
ダウンロードできます。

URL <https://www.pref.fukushima.lg.jp/>

いわき市教育旅行誘致促進事業助成金のご案内

学校行事の一環として催行するいわき市内への教育旅行(修学旅行・宿泊活動等)を誘致した旅行会社に対し、助成金を交付します。

①交付金額

- ・1,000円×延べ参加児童数(生徒数)

注：補助金交付上限額は20万円

　　同一年度における同一申請者の再度申請の場合は、10万円

注：同一年度における同一申請者の申請は、2回が上限です

注：予算の範囲内での助成金交付となります

申請から交付までの流れ

旅行実施
10日前まで

1 交付申請

2 交付決定

3 教育旅行

実施後
30日以内

4 実績報告

5 交付額確定

6 交付請求

7 交付

②交付対象

- ・市外の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校
特別支援学校、高等専門学校が学校行事の一環として催行する
いわき市内への教育旅行を誘致した旅行会社

③交付要件

- ・当該年度に行われる教育旅行であること
- ・市内の宿泊施設に1泊以上宿泊し、市内の有料施設等を1施設以上利用すること
- ・教育旅行に参加する児童数又は生徒数が30名以上であること
(特別支援学校を除く)
- ・国、地方公共団体その他公的な機関から、本事業と同様の性質を持った補助金、助成金、その他資金援助を受けていないこと

お問い合わせ先

一般社団法人 いわき観光まちづくりビューロー
TEL:0246-44-6545

※詳しい要綱や各様式は、右記ホームページよりダウンロードできます。 URL <https://kankou-iwaki.or.jp/>

その他補助金制度のご案内

いわき市コンベンション開催補助金

市内においてコンベンションを開催する団体等の主催者に対し、補助金を交付します。

①補助金額

- ・100,000円から最大1,000,000円まで

注：市内延べ宿泊者数により、補助金限度額が異なります。

注：補助率は、対象経費の2分の1以内です。

注：予算の範囲内での補助金交付となります。

申請から交付までの流れ

開催日
10日前まで

1 交付申請

2 交付決定

3 開催

開催後
20日以内

4 実績報告

5 交付額確定

6 交付請求

7 交付

②交付要件

- ・市外からの来客が見込まれ、市内延べ宿泊者数が30人以上であること
- ・産業の振興若しくは、学術、芸術又は文化の向上に寄与するものであること
- ・2日以上の会期で開催されるものであること
- ・国又は地方公共団体の主催又は共済事業でないこと
- ・政治的又は宗教的活動を目的としたものではないこと
- ・公序良俗に反するものでないこと
- ・開催順序が予め定められており、開催順となり開催されるものではないこと

お問い合わせ先

一般社団法人 いわき観光まちづくりビューロー
TEL:0246-44-6545

※詳しい要綱や各様式は、右記ホームページよりダウンロードできます。 URL <https://kankou-iwaki.or.jp/>

スポーツ・文化施設一覧



●ヨークいわきスタジアム



●ハワイアンズスタジアムいわき



●いわき市立総合体育館(上荒川公園)



●いわき新舞子ヴィレッジ

(新舞子ハイツ、体育館、テニスコート、フットボール場、多目的運動場、ヘルスプール)

■公共スポーツ施設

区分	施設の名称・所在地	施設内容
総合体育館	いわき市立総合体育館 平下荒川字南作100番地 TEL.0246-29-1171 駐車可能台数 811台 (上荒川公園6施設共用)	○大体育館 アリーナ 2,090m ² バレーボール 3面 バスケットボール 2面 バドミントン 12面 ○小体育館 アリーナ 860m ² バレーボール 2面 バスケットボール 1面 バドミントン 4面 ○柔道場 358m ² 2面 ○剣道場 358m ² 2面 ○体育室 220m ² 各種トレーニングマシン ○会議室
地域体育館	いわき市立南部アリーナ 錦町細谷102番地の58 TEL.0246-62-9111 駐車可能台数 286台 (南の森スポーツパーク施設共用)	○体育館 アリーナ 1,390m ² バレーボール 2面 バスケットボール 2面 バドミントン 8面 ○練習場 柔道 271m ² 剣道 1面 ○会議室 1面
地区体育館	いわき市立平体育馆 平字正内町6番地の1 TEL.0246-23-1499 駐車可能台数 19台 (平市民運動場共用)	○体育館 アリーナ 948m ² バレーボール 2面 バスケットボール 1面 バドミントン 4面 ○会議室
	いわき市立新舞子体育馆 平下高久字南谷地16番地の1 TEL.0246-39-4600 駐車可能台数 普通406台 大型14台	○体育館 アリーナ 789m ² バレーボール 1面 バドミントン 2面
	いわき市立小名浜武道館 小名浜字蛭川新川間62番地 TEL.0246-53-4044 駐車可能台数 約50台	○体育館 アリーナ 940m ² バレーボール 2面 バスケットボール 1面 バドミントン 6面 ○会議室
	いわき市立勿来体育馆 錦町中迎一丁目12番地の1 TEL.0246-63-5789 駐車可能台数 82台	○体育館 アリーナ 1,281m ² バレーボール 2面 バスケットボール 2面 バドミントン 6面
	いわき市立関船体育馆 常磐関船町作田1番地の1 TEL.0246-44-2213 駐車可能台数 約100台 (関船弓道場と共に)	○体育館 アリーナ 1,292m ² バレーボール 2面 バスケットボール 2面 バドミントン 6面
	いわき市立上三坂体育馆 三和町上三坂字山神前111番地の1 TEL.0246-85-2518 駐車可能台数 約20台	○体育館 アリーナ 408m ² バレーボール 1面 バドミントン 2面
	いわき市立下三坂体育馆 三和町下三坂字立町30番地 TEL.0246-85-2352 駐車可能台数 約40台	○体育館 アリーナ 408m ² バレーボール 1面 バドミントン 2面
セコンミニタリーナ	内郷コミュニティセンター 内郷綾町大木下28番地の1 TEL.0246-26-2271 駐車可能台数 78台	○体育館 アリーナ 1,281m ² バレーボール 2面 バスケットボール 2面 バドミントン 6面 ○会議室
陸上競技場	いわき市いわき陸上競技場 (第2種公認) 平下荒川字南作86番地 TEL.0246-29-1171 駐車場(上荒川公園6施設共用)	○トラック 全天候舗装 1周400m・8レーン ○夜間照明 4基 ○室内走路 ○会議室
	いわき市いわき陸上競技場 補助競技場 (第4種公認) 平下荒川字南作86番地 駐車場(上荒川公園6施設共用)	○トラック 1周300m・4レーン 全天候ゴムチップウレタン舗装



区分	施設の名称・所在地	施設内容	区分	施設の名称・所在地	施設内容
テニスコート	いわき市平テニスコート 平上荒川字島田76番地 TEL.0246-29-1171(総合体育館) 駐車可能台数 約50台	○砂入り人工芝コート 14面 ○練習用ハードコート 1面	市民運動場	いわき市好間多目的広場 好間工業団地24番地の5 TEL.0246-36-2050(好間公民館) 駐車可能台数 45台	○有効面積 13,380m ² ○ソフトボール場 4面 ○野球場 2面 ○夜間照明 6基42灯(有料)
	いわき市新舞子テニスコート 平下高久字南谷地16番地の1 TEL.0246-39-4600(新舞子体育館) 駐車場(新舞子体育施設共用)	○砂入り人工芝コート 4面 ○夜間照明 6基(有料)		いわき市田人市民運動場 田人町黒田寺字ノ下64番地 TEL.0246-69-2226(田人公民館) 駐車可能台数 約20台	○有効面積 9,423m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基41灯(有料)
	いわき市南部テニスコート 錦町細谷102番地の54 TEL.0246-62-9111(南部アリーナ) 駐車場(南の森スポーツパーク施設共用)	○砂入り人工芝コート 5面 ○夜間照明 18基40灯(有料)		いわき市川前市民運動場 川前町川前字下ノ内25番地 TEL.0246-84-2003(川前公民館) 駐車可能台数 35台	○有効面積 7,302m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)
野球場	いわき市平野球場 平上荒川字島田68番地 TEL.0246-29-1171(総合体育館) 駐車場(上荒川公園6施設共用)	○両翼 99m(325フィート) ○中堅 122m(400フィート) ○天然芝舗装(外野)	弓道場	いわき市久之浜市民運動場 久之浜町金ヶ沢字北磯脇29番地の2 TEL.0246-82-2165(久之浜公民館) 駐車可能台数 約60台	○有効面積 15,175m ² ○ソフトボール場 4面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)
	いわき市小名浜野球場 小名浜林城字日代鳥19番地 TEL.0246-53-4044(小名浜武道館) 駐車可能台数 約50台	○両翼 98m(320フィート) ○中堅 122m(400フィート)		いわき市立いわき弓道場 平下荒川字南作115番地 TEL.0246-29-1171(総合体育館) 駐車場(上荒川公園6施設共用)	○近的12人立 ○屋外
スマジアム	いわき市南部スマジアム 錦町細谷102番地の76 TEL.0246-62-9111(南部アリーナ) 駐車場(南の森スポーツパーク施設共用)	○両翼 100m(330フィート) ○中堅 122m(400フィート) ○夜間照明 6基72灯(有料)		いわき市立閑船弓道場 常磐閑船町作田1番地の1 TEL.0246-44-2213(閑船体育館) 駐車場(閑船体育館と共に)	○近的6人立 ○屋外
ボッカール場	いわき市新舞子フットボール場 平下高久字南谷地16番地の1 TEL.0246-39-4600(新舞子体育館) 駐車場(新舞子体育施設共用)	○人工芝コート 1面 ○夜間照明 6基(有料)		いわき市立勿来弓道場 勿来町窪田小島13番地 TEL.0246-64-7245(勿来公民館) 駐車可能台数 29台(勿来公民館と共に)	○近的6人立 ○屋外
運動目的場	いわき市新舞子多目的運動場 平下高久字南谷地16番地の1 TEL.0246-39-4600(新舞子体育館) 駐車場(新舞子体育施設共用)	○ソフトボール 4面 (サッカー2面) ○夜間照明 16基(有料)	市民	いわき市立いわき市民プール 平下荒川字南作101番地 TEL.0246-29-1171(総合体育館) 駐車場(上荒川公園6施設共用)	○プール(屋外) 50mプール 25mプール ○夜間照明 9レーン 7レーン
市民運動場	いわき市平市民運動場 平字正内町22番地 TEL.0246-23-1499(平体育館) 駐車場(平体育館と共に)	○有効面積 8,213m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 8基40灯(有料)		いわき市新舞子ヘルスプール 平下高久字南谷地16番地の5 TEL.0246-39-4600 駐車可能台数 150台	○プール(屋内・温水) 25mプール 流水プール ジャグジー・プール ウォータースライダー 1基 ○更衣室 ○トレーニングジム ○スタジオルーム ○サウナ
	いわき市小名浜市民運動場 泉もえぎ台二丁目11番地の3 TEL.0246-56-6045(泉公民館) 駐車可能台数 約80台	○有効面積 20,060m ² ○ソフトボール場 4面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)	健康増進施設	いわき市内郷市民運動場 山田町沖42番地 TEL.0246-63-5789(勿来体育館) 駐車可能台数 約50台	○有効面積 24,136m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)
	いわき市常磐市民運動場 常磐湯本町日渡92番地の1 TEL.0246-44-2213(閑船体育館) 駐車可能台数 42台	○有効面積 12,811m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)		いわき市内郷市民運動場 内郷宮町164番地の1 TEL.0246-26-2271(内郷コミュニティセンター) 駐車可能台数 42台	○有効面積 5,906m ² ○ソフトボール場 1面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)
いわき市四倉市民運動場 四倉町字栗木作53番地の1 TEL.0246-32-2920(四倉公民館) 駐車可能台数 52台	○有効面積 12,369m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)	いわき市遠野市民運動場 遠野町上遠野字久保作34番地 TEL.0246-89-2059(上遠野公民館) 駐車可能台数 約50台	○有効面積 14,201m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)	○有効面積 12,571m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)	
いわき市小川市民運動場 小川町柴原字下85番地の2 TEL.0246-83-2168(小川公民館) 駐車可能台数 24台	○有効面積 12,571m ² ○ソフトボール場 2面 ○野球場 1面 ○夜間照明 6基36灯(有料)	21世紀の森公園	いわきFCパーク／ いわきFCフィールド	常磐湯長谷町釜前1番地の1 TEL.0246-72-2511 駐車可能台数 200台	○人工芝グラウンド(サッカー1面、フットサルコート2面)、夜間照明あり、利用時間帯に限りがあります。お問い合わせください。
いわき市小名浜港運動施設	泉町下川字大剣1番地の34 TEL.0246-56-2691 駐車可能台数 約20台	テニスコート(3面) ソフトボール場(2面) 休館日／12/29～1/3	いわきサン・アビリティーズ	常磐湯本町上浅貝 5番地の1 TEL.0246-43-7791 駐車可能台数 約40台	○体育館・研修室・会議室ほか ○開館時間／9:00～21:00 ○休館日／毎月第3曜日 (祝日の場合は翌日)・12/29～1/3
三崎公園	小名浜下神白字大作93番地 TEL.0246-53-2448 駐車可能台数 663台	○ソフトボール場・バーベキュー広場ほか ○休館日／毎月第3火曜日 (祝日の場合は翌日)・1/1	アリオス いわき芸術文化交流館	平字三崎1番地の6 TEL.0246-22-8111 駐車場なし(いわき市公共駐車場 又は周辺駐車場をご利用ください) ※写真は㈱ナカサンドパートナーズ撮影	

文化施設

いわき市文化センター



平字堂根町1番地の4
TEL.0246-22-5431
駐車可能台数 69台
(満車の場合には、周辺公共駐車場をご利用ください)

*大ホール：486席・各種会議室、和室、視聴覚室、多目的室等

**アリオス
いわき芸術文化交流館**



平字三崎1番地の6
TEL.0246-22-8111
駐車場なし(いわき市公共駐車場
又は周辺駐車場をご利用ください)
※写真は㈱ナカサンドパートナーズ撮影



宿泊施設のご案内

いわき新舞子ハイツ

天然温泉とお料理と。

目の前は太平洋。高コスパな温泉旅館としても評判です。体育館、グラウンドに隣接しており、スポーツ合宿や研修旅行にも最適です。



ご宿泊通常プラン

税込み価格

区分	平 日	休前日
大人	9,000円~	10,800円~
小人	6,000円~	6,500円~

※1室2名様以上の料金

ご宿泊合宿プラン

税込み価格

区分	平 日	休前日
大人	7,500円	9,300円
高校生	7,000円	8,800円
中学生	6,500円	8,300円
小学生	6,000円	6,500円

※合宿向けのシンプル・プラン
1室3名様以上、アメニティ無し

【会議・研修】※ご利用時間は9:00~21:00

室名	料金
大ホール	6,600円/時間
中ホール	3,300円/時間

ご予約・お問い合わせ

いわき市平下高久字南谷地16-4
TEL.0246-39-3801
FAX.0246-39-3802

いわきゆつたり館

バリアフリー対応の温泉宿

床をオールフラット化したバリアフリー対応の温泉宿。近隣には21世紀の森公園などの施設、館内には会議室や健康増進施設を備えており、様々な用途をご利用いただけます。



ご宿泊

1泊(和室(10畳)、洋室(ツイン))

税込み価格

宿泊者区分	利用者人数(1名当たり)	
	定員	定員割れ
大人 (中学生以上)	4,700円	5,550円
高齢者 障がい者 小学生	3,140円	3,670円

※1 和室は3名様以上、洋室は2名様以上の場合。

※2 高齢者とは満65歳以上の方が対象です。

（高齢者・障がい者に該当の方は、年齢を証明するものや障がい者手帳をお持ちください。）

※3 繁忙期は左記料金にプラス1,500円または2,500円。

会議・研修

室名	料金
研修室(大)	1時間 1,890円
研修室(小)	1時間 630円

※ご利用時間は9:00~21:00

温泉利用型健康増進施設

「クアハウス」
●プール ●トレーニングジム ●温浴機能等 1人(小学生以上)700円

※ご利用時間は10:00~21:30

ご予約・お問い合わせ いわき市常磐湯本町上浅貝22-1 TEL.0246-43-0810

宿泊施設一覧 (市外局番0246)

地区	施設名	電話	総客室	バス付	和室	洋室
平・内郷	ホテルサンシャインいわき	21-0021	53	53	18	35
	いわきプリンスホテル	21-6111	125	125		125
	パシフィコホテル＆スパ	22-4141	68	68		68
	ホテルアルファーワンいわき	22-8888	270	270		270
	ホテルソレイユ	05036127866	43	43		43
Misaki HOTEL		23-0374	18	3	18	
平安荘		23-1401	18		18	
ホテル東洋		23-2020	88	88		88
ホテルサンシャインいわき アネックス		23-3188	68	68		68
パシフィコ イーストホテル		23-3412	27	27		27

地区	施設名	電話	総客室	バス付	和室	洋室
平・内郷	Hotel Apex Resort	24-5555	50	50		50
	平ビューホテル	24-1111	107	107		107
	ホテルセレクトインいわき駅前	24-1515	87	87	1	86
	ホテルなみえ	24-2555	54	54		54
	東横インいわき駅前	25-1045	153	153		153
Misaki HOTEL		25-1117	150	150		150
クレストンホテル		25-5051	37	37		37
旅館立花		25-7426	14	13	14	
入の元湯 神泉亭		27-3939	8		8	
旅館昌龍館		26-3684	3	1	11	2

地区	施設名	電話	総客室	バス付	和室	洋室
平・内郷	吉野谷鉱泉	28-3288	17		17	
	スーパーホテル福島・いわき	34-9000	101	101		101
	ビジネスホテルリバティ	35-1777	16	16		16
	いわきワシントンホテル	35-3000	148	148		148
	グランパークホテルパックスいわき	35-5515	133	133		133
ホタルルートインいわき駅前		35-6101	213	213		213
ホタルアーバングレイスイライ(いわき駅前)		38-6450	47	47		47
いわき藤間温泉ホテル涙		39-2670	59	19	24	35
ホテル新舞子ハイツ		39-3801	33	9	33	
ホテル塩屋崎		55-5656	16	16	16	

地区	施設名	電話	総客室	バス付	和室	洋室
平内郷	クラウンヒルズいわき	85-0030	97	97		97
	サンライズインいわき	88-8533	71	71		71
常磐	美風の宿(はるかぜのやど)	38-8551	17	7	17	
	岩惣	42-2135	29	16	29	
	松柏館	42-2141	27	23	27	
	旅館こいと	42-2151	28	9	28	
	スパホテルスマリ館	42-2155	21	20	19	2
	吹の湯旅館	42-2158	47	43	47	
	ホテル柏	42-2288	14	14	14	
	ホテル住乃江	42-2332	14	8	14	
	すずよしペンション	42-2454	11			11
	伊勢屋旅館	42-3135	11		11	
勿来・遠野	ときわの宿 浜とく	42-3665	42	42	42	
	斎菊	050-3612-8198	16	14	16	
	いわき ゆったり館	43-0801	17		8	9
	ウェルカムイン湯本	43-0885	25	25		25
	雨情の宿 新つた	43-1111	55	47	34	21
	元禄彩雅宿古滝屋	43-2191	60	60	53	7
	ホテルいづみや	43-2216	33	11	33	
	ホテルうお昭	43-2363	23	10	23	
	春木屋旅館	43-2724	21	11	21	
	ホテルバームスプリング	43-3011	75	75	20	55
	スリーリートライアンスホテルワイアズ	0570-550-550	300	189	262	38
	わ可ば旅館	43-3381	14	4	14	
	ホテルサンライト	44-1151	42	42	1	41
	旅館湯乃香	44-2625	26	1	26	
四倉	HOTEL LiVEMAX	44-4141	32	32		32
	エコホテルいわき湯本	44-6100	19	18	19	
	山田屋本館	62-2008	13		13	
	ビジネス旅館北浜新館	62-2807	87	59	29	58
	旅館大国	62-3231	13		12	1
	ホテルミドリいわき植田	62-3737	47	47	1	46
	ホテル富士	63-1241	30	30		30
	下川荘 勿来店	65-3973	20	20	5	15
	下川荘 新館	63-3953	42		42	
	ホテルアクセス	63-7611	60	60	2	58
	旅館浦島	64-7540	15	5	15	
川前	太平洋健康センター 勿来温泉「闇の湯」	65-1126	13	9	10	3
	ファミリーロジ旅籠屋・いわき勿来店	65-2985	14	14		14
	すず音のお宿	65-3567	13		13	

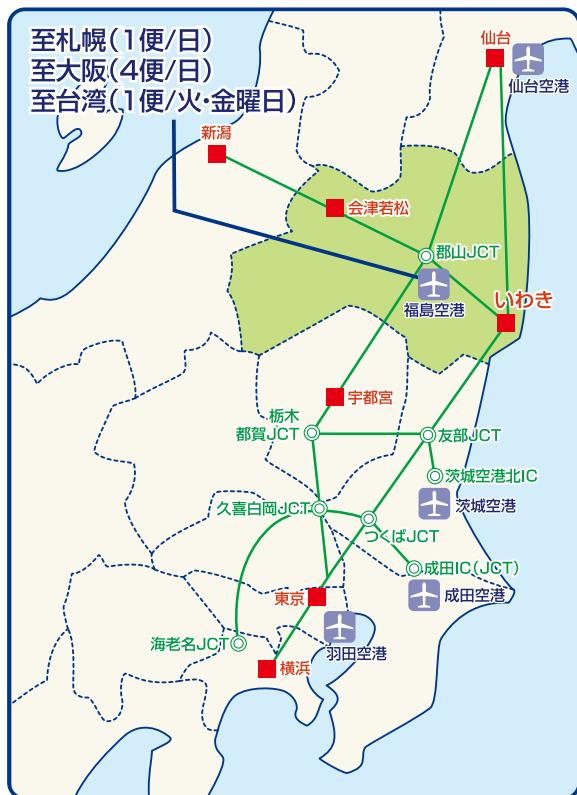
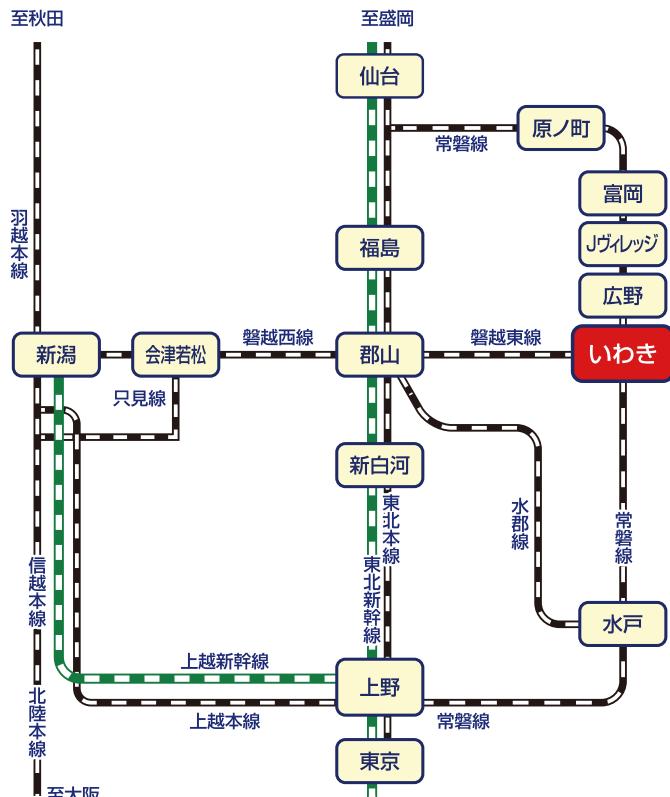
地区	施設名	電話	総客室	バス付	和室	洋室
勿来・遠野	AC館	88-8180	19		3	16
	中根の湯	89-2186	11	3	11	
小名浜・泉	大楽旅館	52-1400	13	10	3	10
	美奈登旅館	54-3011	11	4	11	
	旅亭小瀧	53-3101	17	7	17	
	国元屋	54-3625	28		28	
	旅館磐城荘	54-3980	16		16	
	ホテル小名浜ヒルズ	54-6333	46	46	1	45
	小名浜第一ホテル	54-8800	164	164		164
	小名浜オーシャンホテル&ゴルフクラブ	56-3311	204	204	4	200
	藤野屋旅館	56-6110	11		11	
	ホテルルートインいわき泉駅前	050-5847-7530	232	209		232
四倉	ファミリーインホテル和みや	88-1001	16	16		16
	ホテルクラウンヒルズ小名浜	88-1866	138	138	2	136
	パレスホテル	92-3033	49	49	1	48
	新よね旅館	92-3108	21		21	
	四倉よご川荘	32-2433	12		12	
なぎさ亭	太平洋健康センター	32-2500	20	20	14	6
	なぎさ亭	32-7230	25	4	1	24
	ホテル高木屋	82-2004	43	1	10	33
	民宿旅館 すみや	82-2619	14	2	14	
久の浜温泉たきた館	久の浜温泉たきた館	82-3303	12	1	12	
	いわきの里 鬼ヶ城	84-2288	22		12	10

(令和6年3月現在)



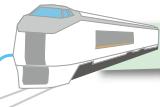
ACCESS to IWAKI

いわきへのアクセス



高速道路

いわき～羽田空港	約3時間
いわき～成田空港	約2時間20分
いわき～茨城空港	約1時間40分
いわき～仙台	約2時間20分
いわき～宇都宮	約2時間10分
いわき～会津若松	約1時間50分
いわき～新潟	約3時間



JR

●関東方面

- ◆品川・東京・上野駅 ⇄ いわき駅
東京 約2時間30分
JR常磐線/特急利用 ※乗り換えなし

●東北方面

- ◆仙台駅 ⇄ いわき駅(約2時間10分)
JR常磐線/特急利用 ※乗り換えなし



空路

◆札幌 ⇄ 福島空港
(約1時間30分)

◆大阪 ⇄ 福島空港
(約1時間10分)

◆福島空港 ⇄ いわき
(約1時間)
※あぶくま高原道路～
磐越自動車道を利用した場合



いわき市 観光文化スポーツ部 観光振興課

Tel. 0970-8686 福島県いわき市平字梅本21番地
TEL. 0246-22-1292(直通) FAX. 0246-22-7581
URL <http://www.city.iwaki.lg.jp/>